

中国株ウィークリーレポート

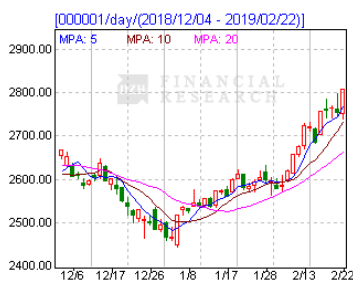
2019/2/25

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	26,031.81	181.18	0.70	0.57	11.59	23,327.46
NASDAQ	7,527.55	67.84	0.91	0.74	13.45	6,635.28
日経225	21,425.51	-38.72	-0.18	2.51	7.05	20,014.77
上海総合	2,804.23	52.42	1.91	4.54	12.44	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,520.12	77.41	2.25	5.43	16.92	3,010.65
ハンセン	28,816.30	186.38	0.65	3.28	11.49	25,845.70
中国企業	11,427.29	121.31	1.07	4.48	12.86	10,124.75

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.3%高と大幅反発、本土市場は4.5%高

香港市場ではハンセン指数が週間で3.3%高と大幅に反発した。ハンセン指数は週明け18日に節目の28000ポイント台を回復。19日に反落したものの、その後は米中通商協議の進展と中国政府による経済政策への期待で週末まで3日続伸と堅調に推移した。本土市場では上海総合指数が週間で4.5%高と大幅に7週続伸。通商協議の進展期待を受けて週間の上昇率としては約3年ぶりの大きさとなった。週末には中国政府による一段の相場対策への期待で大幅高となり、上海総合指数は約5カ月ぶりに2800ポイント台を回復した。

今週の展望:香港市場は堅調な展開か、米中協議進展でリスクオン姿勢強まる公算

香港市場は米中協議の進展を受けて堅調な展開が見込まれる。トランプ大統領は24日、協議で大きな進展があったとして3月1日の合意期限を延期すると発表。3月中に開くとみられる米中首脳会談での最終合意に期待が高まっている。短期的な過熱感が出てきているが、地合いの改善で利益確定売りの動きも限られそうだ。本土市場も堅調な展開が見込まれる。景気対策への期待が高まる中、翌週には全国人民代表大会も始まる。MSCIによるA株組み入れ比率引き上げへの期待も相場の押し上げ要因となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技(02382)	98.85	16.50
2 瑞声科技(02018)	59.60	15.28
3 中国人寿保險(02628)	21.20	12.41
4 銀河娛樂(00027)	57.15	10.54
5 吉利汽車(00175)	15.44	10.29
6 サズ・チャイ(01928)	39.00	8.33
7 中銀香港(02388)	32.90	7.17
8 ヘトロチャイ(00857)	5.32	6.83
9 万洲国際(00288)	7.89	6.77
10 新世界發展(00017)	13.32	6.39

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国生物製薬(01177)	6.58	-4.50
2 HSBC(00005)	64.40	-2.94
3 華潤電力控股(00836)	15.66	-1.14
4 石薬集団(01093)	13.46	-1.03
5 中国海外發展(00688)	29.15	0.69
6 新鴻基地産(00016)	133.60	0.91
7 交通銀行(03328)	6.59	1.23
8 中国蒙牛乳業(02319)	25.55	1.39
9 恒基兆業地産(00012)	45.40	1.57
10 電能実業(00006)	53.90	1.60

▼今週の主なイベント

- 2月27日(水)
 - 【香港】GDP速報値(10-12月期)
- 2月28日(木)
 - 【米国】GDP速報値(10-12月期)
 - 【中国】製造業PMI(2月)

▼今週の期待材料

- ◆米中通商協議進展で3月2日からの関税引き上げを回避、米中合意への期待が相場の押し上げ要因に
- ◆MSCIが月内にA株組み入れ比率の引き上げ発表へ、7.5%から段階的に20%まで引き上げの見通し
- ◆全国人民代表大会が3月5日に開幕、開幕の前に景気対策や相場対策への期待が高まる公算

▼今週の懸念材料

- ◆28日に2月の中国製造業PMIが発表予定、予想外に弱い結果なら景気の先行き不安が高まる可能性も
- ◆香港市場で主要企業の決算発表が本格化、市場予想下回る決算の発表が続けば相場の下押し要因に
- ◆李克強首相がばらまき型の金融緩和に対する否定的見解を改めて強調、金融緩和期待が後退する可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 銀河娛樂 (00027) : 28日に18年本決算を発表、市場予想は23%増益
- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 27日に18年本決算を発表、市場予想は27%増益
- ☆ 創科実業 (00669) : ハンセン指数構成銘柄に新規採用、3月11日に発効
- ☆ テンセント (00700) : ハンセン指数構成銘柄の定期見直しで指数ウェイトが上昇
- ☆ 澳門博彩控股 (00880) : 28日に18年本決算を発表、市場予想は40%増益
- ☆ 中国建材 (03323) : 中国企業指数への採用が決定、3月11日付で正式発効
- ★ 中国電力清潔能源發展 (00735) : 18年本決算は燃料高騰などで大幅減益の見通し
- ★ 華潤電力控股 (00836) : 3月11日付でハンセン指数構成銘柄から除外
- ★ 中浚環保 (01363) : 18年本決算は大幅減益の見通し、地方政府の政策見直しが響く
- ★ 天津港發展 (03382) : 18年本決算は為替差損計上で44-48%減益の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。